

製品安全データシート (MSDS)

エクスカリバー MT-3000

水溶性金属加工液濃縮液

整理番号：92HXA536-2 (06, 10)

作成・改定：平成 21 年 10 月 1 日

1. 輸入販売元情報

原産国： アメリカ合衆国

輸入・販売者： 日興キャスティ株式会社

住 所： 〒101-0023 東京都千代田区神田松永町 1 番地 宮沢ビル

電 話： 03-3255-1061 / FAX: 03-3253-7455

緊急連絡先： 03-3647-7068

製品名： エクスカリバー MT-3000

2. 組成、成分情報

単一の化学物質・混合物の区別： 混合物

成分および含有量：

| 物 質 名 | 官報公示 整理番号 | PRTR 法 政令番号 | 労働安全衛生法 通知対象物 | CAS 番号 | 含有量 (%) |
|---------------|--------------|----------------|------------------|------------|------------|
| トリエタノールアミン | 2-308 | ** | 別表第 9 - 381 | 102-71-6 | 10 ～ 30 |
| ネオデカン酸 | 2-608 | ** | ** | 26896-20-8 | 5 ～ 10 |
| モノイソプロパノールアミン | 2-323 | ** | ** | 78-96-6 | 1 ～ 5 |

3. 危険有害性の要約

この製品は、アルカリ性です。眼に入ると眼を刺激します。

皮膚に付着したままにすると皮膚を刺激し、脱脂・発赤などの症状がでることがあります。

皮膚に炎症のある場合、原液などの付着により悪化することがあります。

油分・金属類の混入とか濃度が必要以上に濃い場合には、皮膚を刺激することがあります。

皮膚に炎症が発生した場合、一時的な対応として保護クリームなどが効果的です。

ミストの発生が多い場合、換気装置、ミストコレクターなどを使用してください。

必要に応じて、ミストレベルの測定をおすすめします。

路上にこぼれた場合、路面が滑りやすい状態になります。

4. 応急措置

吸入した場合： 新鮮な空気のある場所へ移動させてください（原液は不揮発性です）。

皮膚に付着した場合： 付着したままにせず、すみやかに水とか石鹸で洗ってください。

皮膚の炎症が続く場合は、医師の診断を仰いでください。

眼に入った場合： ただちに流水で 15 分間洗眼し、医師の診断を仰いでください。

飲み込んだ場合： 無理に吐かせないで、水とかミルクを飲ませてうすめてください。

その後、医師の診断を仰いでください。

5. 火災時の措置

消火方法： 特別の消火方法はありません。

消火剤： 製品自体は燃焼しませんので、建物などへの延焼を防ぐための消火装置を使用してください。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項： 漏出時の作業には、保護メガネ、ニトリルゴム製の耐水性手袋を着用してください。

皮膚に付着した場合には、付着したままにせず、すみやかに水とか石鹸で洗ってください。

環境に対する注意事項： 漏出物が河川、下水道などの公共用水域に流入しないようにしてください。

漏出時の対応法など： 漏れるのを止めた上、土砂、土のうなどにより流出を防止し、漏出物が河川など公共用水域に流入しないようにしてください。

少量の場合は、ウエス等に吸収させて空容器に回収してください。

その後、十分量の水で洗い流してください。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い： 取扱いは保護メガネ、ニトリルゴム製の耐水性手袋を着用してください。

アミン類が含まれていますので、亜硝酸ナトリウムなどのニトロソ化物を生成するような物質を加えないでください。発ガンの可能性のあるニトロソアミンが生成することがあります。

凍結した場合は、室温で完全に解凍し十分に攪拌・混合してご使用ください。

保管： 容器は栓をし、40℃以下の直射日光の当たらない室内等で保管してください。

冬季には凍結に注意してください。

8. 暴露防止装置及び防止装置

許容濃度：

| | NIOSH 推奨暴露限界 | OSHA 許容限界 | OSHA 短期許容限界 | ACGIH 入口での限界値 | ACGIH 短期許容限界 |
|------------|----------------------|--------------|----------------|---------------------|-----------------|
| トリエタノールアミン | — | — | — | 5 mg/M ³ | — |
| 金属加工液のミスト | 0.5mg/M ³ | — | — | — | — |

NIOSH: 米国立労働安全衛生研究所、OSHA: 職業安全衛生管理局、ACGIH: 米国政府産業衛生専門官会議

設備対策： ミストが多く発生するところでは、換気装置を使用してください。

ミストが特に多く発生する場合は、はねよけとか集塵装置の設置が望ましいと思われます。

保護具： 呼吸器の保護： 特に必要ありません。

保護メガネ： 原液を取り扱う場合はゴーグル等を着用してください。

保護手袋： 原液を取扱う場合は、ニトリルゴム製などの耐水性手袋を使用してください。
保護衣： 通常の金属加工工場で使用される保護衣服。

9. 物理的及び化学的特性

外観等： 淡黄色の液体、透明（原液）
沸 点： 100℃
比 重： 1.06
蒸気圧(mmHg)： 該当なし
融 点： 該当なし
蒸発の割合： 希釈した場合、水と同一
水への溶解性： 完全に混和
揮発性有機化合物： 8%（ASTM D2369 による）
pH（原液）： 8.1
pH（5%希釈液）： 7.8

10. 危険性情報（安定性・反応性）

引火点： なし
爆発限界： 該当なし
発火性（自然発火性）： なし
安定性・発火性： 安定です
避けるべき状態： 特になし
忌避物質： 原液と強酸あるいは酸化剤との接触は避けてください。
危険な重合反応： まず起こりません。
分解生成物： 火災時など、異常高温に暴露された場合、煙、煙霧、炭素の酸化物類が生成します。

11. 有害性情報

刺激性：

皮膚： 第一次皮膚刺激性物質ではありません（OSHA）が、原液を付着したままにした場合、人により皮膚の刺激の起こることがあります。

通常の使用濃度では、カタログに記載どおりに使用し、個々の衛生管理が実施されている場合には、皮膚の刺激は起こりません。

眼： 第一次眼瞼刺激性物(OSHA)です。眼に入ると眼を刺激します。

吸入： ミストに長時間暴露した場合、時には呼吸器上部に炎症を引き起こすことがあります。

急性毒性： 経口（LD₅₀—ラット）： 5 g/Kg 以上（原液）

吸入（LC₅₀—ラット）： 知見なし

経皮（LD₅₀—家兎）： 知見なし

慢性毒性： 推奨どおり使用の場合には予期されません

がん原性： なし

12. 環境影響情報

魚毒性： 知見なし

排水規制物質： 重金属類、フェノール類、ひ素、PCB類などは含まれていません。

13. 廃棄上の注意

手順： 凝集沈殿剤、限外濾過法などにより油分と水を分離し、油分は高温焼却してください。
水分は排水処理槽で処理してください。
国・地域の規制に基づいて行ってください。

その他： 空になった容器は、ラベルを剥がし水洗してください。その後、再使用あるいはスクラップとしてください。

14. 輸送上の注意

容器はまっすぐ立てて運搬してください。
直射日光ができるだけ当たらないようにしてください。

15. 適用法令

労働安全衛生法： 1 ページに記載
消防法（危険物）： 該当なし
毒物および劇物取締法： 該当なし
船舶安全法： 該当なし
航空法： 該当なし
その他： なし

16. その他の情報

なし

ここに記載されています事項は、製造者社内専門家のものと、原材料供給者のものをまとめたものです。これらの情報は、このMSDSを作成した時点でのデータとして最新のものと信じております。この情報の使い方、これらの所論・条件の使い方は、製造者の管理権限外にありますので、この製品の安全使用についての諸条件の決定は使用者の責務です。